

幼稚園・保育園実習にあたり

1. 実習目的

将来視能訓練士として病院に勤務するうえで子供の扱い方について学ぶ。

2. 実習の心得

幼稚園、保育園実習は検査する対象は小学校前の4歳児、5歳児なので、言葉遣い、服装、態度に注意すること。

① 集合

- ・ 幼稚園、保育園によって指定された場所に、指定された時間の10分前に集合する。
- ・ 必ず事前に時間、実習などについて施設の担当者に連絡すること。
- ・ 複数人の場合は代表者1名が連絡をする(個々に連絡すること先方に迷惑になります。)

② 出退

- ・ 対象が子供などで、体調が優れないときは事前に他の学生と交代をしてもらう。
(風邪、感染症(風疹、麻疹等)など感染したり、されたり)
- ・ 無駄断欠席、遅刻、早退は相手に迷惑をかけるので絶対にしない。

③ 服装

- ・ 実習中は私服または白衣。
- ・ 女性はスカート禁止。
- ・ 行き帰りの服装は常識のある格好で行くこと。
(ジーパン、短パン、ジャージ、Tシャツ、サンダル、ミュール等は厳禁)
- ・ 指輪(結婚指輪を除く)、ネックレス、華美な髪留め・ピアス・イヤリング等は厳禁
- ・ マスカラ、まゆそり、カラーコンタクトは厳禁
- ・ 化粧はナチュラルメイク
- ・ 身体は清潔に保ち、爪短く清潔にすること。マニキュア、香水は厳禁
- ・ 髪の毛の長い人は束ねる。色は黒が基本。

④ 実習態度

- ・ 実習中は毅然とした態度で園の先生の指示に従い、勝手な言動、私語は慎み、重要なことは必ずメモをとる。
- ・ 準備・後片付け・清掃等は積極的に手伝う。
- ・ 挨拶をかならずする。

⑤ 検査器具・器具の取り扱い

- ・ 機器・器具は指示に従い丁寧に扱う。
- ・ 汚損・破損、又は不調の場合は直ちに園の担当の先生に報告する。
また大学(松岡先生)にも必ず報告する。
- ・ 機器・器具の使用後は、次回に速やかに使用できる状態にして片付ける。
- ・ 清潔・不潔の区別には特に注意する。

⑥ 提出物・・・実習記録

- ・ 事前に幼稚園、保育園に行く目的・目標を記入して行くこと。
- ・ 実習が終了したら感想を記入する。
- ・ 感想の記入後、必ず園からのコメントをいただく。
(コメントは担当の先生のサインで構いません)

⑦ 携帯品

- ・ 白衣、スリッパ、実習記録、筆記用具(黒のボールペン、鉛筆、消しゴム)、メモ帳、
- ・ ペンライト、学生証、固視目標
- ・ 余分な貴重品、物は持って行かないこと。
- ・ 財布、カード類は常に携帯すること。

3. 緊急時の連絡先

帝京大学 代表	(03)3964-1211
視能矯正学科職員室	内線 45520
事務部 教務課	内線 42149

最後に・・・

視能訓練士としての実践的技術の習得を目的とすることだけにとどまらず、医療従事者としての在り方(言動、身だしなみ、言葉遣い、礼儀作法等)、メディカルスピリットを学ぶことが、実習において、何より重要なことである。

一般常識をわきまえ行動し、自己流、特に流言飛語を禁ずる。

実習生の一人一人言動が今後の大学としての評価につながるのでくれぐれも心すること。

帝京大学 板橋キャンパス
医療技術学部 視能矯正学科